

円相場の足取り その468

りそな銀行 総合資金部 市場トレーディング室

16年 9月	AM9:00	円 最高値	円 最安値	PM5:00	当社 ドル 仲値	仲値の 前日比	当社 ユーロ 仲値	主要事項
1日	103.31-32	103.06	103.62	103.56-58	103.20	0.09	115.12	早朝から仲値通貨後にかけてドル売りが優勢となった後は、徐々に買い戻された。
2日	103.25-26	103.13	103.70	103.57-58	103.30	0.10	115.75	東京時間は米雇用統計を控えて動意の乏しい展開となったが、日経平均株価大引け前からドル買いが進んだ。
5日	103.92-94	103.27	104.14	103.35-38	103.93	0.63	115.99	正午前に行われた黒田日銀総裁の講演で、追加緩和に踏み込んだ内容でなかったことから、失望のドル売り円買いが強まった。
6日	103.50-53	103.26	103.81	103.35-36	103.60	-0.33	115.46	日経平均株価の堅調推移によりドル買いが進んだが、浜田内閣官房参与による日銀の追加緩和に否定的な発言が伝わると急落。
7日	101.58-60	101.20	102.13	101.54-56	101.38	-2.22	114.05	東京市場開始前に大口の売りが出て急落したあとに若干買い戻されたものの、戻りは鈍く動意に欠ける展開。
8日	101.84-85	101.41	101.91	101.59-60	101.68	0.30	114.39	中曽日銀副総裁の経済不安に関する発言が伝わるとドル売り円買いが進んだが、徐々に買い戻され影響は限定的。
9日	102.31-33	101.97	102.48	102.20-22	102.28	0.60	115.27	日経平均株価の軟調推移や北朝鮮の核実験報道を受けて、ドル売り円買いが優勢。
12日	102.46-48	102.19	102.66	102.31-32	102.66	0.38	115.49	東京時間は特段材料のないなか動意に乏しい動きとなったが、終盤に欧州勢によるドル売り円買いが優勢。
13日	101.73-75	101.42	102.05	101.81-83	101.58	-1.08	114.07	FRB理事の米利上げに慎重な発言や日経平均株価の軟調推移を受けて下落したが、下げ一服後はドル買い円売りが優勢。
14日	102.49-51	102.43	103.35	103.12-14	102.85	1.27	115.40	日銀追加緩和への思惑が高まったことや米長期金利の上昇を受けて、ドル円は上昇。
15日	102.55-57	101.94	102.61	102.44-46	102.47	-0.38	115.23	午前は日経平均株価の大幅続落や実需のドル売り円買いにより下落したものの、午後にかけて買い戻された。
16日	101.98-01	101.70	102.13	101.90-91	102.00	-0.47	114.70	早朝に一時的に急落したが、その後は日銀金融政策決定会合やFOMCを控えて様子見ムードが強まった。
20日	101.90-92	101.54	102.07	101.67-68	101.95	-0.05	113.93	実需のドル買い円売りが優勢となった後は、日経平均株価がマイナスに転じると売り戻しが優勢。
21日	101.60-62	101.00	102.79	101.80-83	101.82	-0.13	113.58	午後に日銀が金融緩和強化策を発表するとドル円は急伸したが、黒田日銀総裁の会見が始まるとドル売りが進んだ。
23日	100.84-85	100.70	101.25	100.99-01	101.05	-0.77	113.28	政府要人の相次ぐ円高牽制発言等を受けてドル売り円買いとなったが、上値は重く午後にかけて売りが優勢。
26日	100.91-93	100.52	101.07	100.60-63	100.80	-0.25	113.25	仲値公示前にかけて緩やかに下落した後は徐々に買い戻されたが、終盤にかけて海外勢による売りが先行し再び下落。
27日	100.38-40	100.09	100.99	100.53-54	100.32	-0.48	112.81	マイナス圏で始まった日経平均株価が持ち直すとドル買い円売りが優勢となったが、大引け後は売り戻された。
28日	100.49-51	100.26	100.79	100.75-76	100.61	0.29	112.78	早朝にジリ安で推移した後は、実需のドル買いを主因に堅調推移。
29日	100.94-96	100.65	101.75	101.52-53	101.18	0.57	113.63	前日NY時間に伝わったOPEC減産同意の報道による原油高米株高の流れが東京時間も続き、ドル円は上昇。
30日	101.20-22	100.75	101.80	100.89-91	101.03	-0.15	113.25	正午過ぎに大口の買いが入り急上昇した後は、日経平均株価の軟調推移を受けてドル売り円買いが優勢。

ドル円

月中円最高値 100.09 (27日)
 月中円最安値 104.14 (5日)
 ドル仲値月平均 101.98
 ユーロ仲値月平均 114.37

*円最高値、円最安値は日銀公表値に準じております。

*当社仲値は第一公示相場に準じております。

*当社仲値以外の当資料に記載された情報は信頼に足る情報源から得たデータ等に基づいて作成しておりますが、その内容については明示されていると否とに関わらず、弊社がその正確性、確実性を保証するものではありません。また、ここに記載された内容が事前の連絡なしに変更されることもあります。